

## あすから「渾身」全国公開

明けましておめでとうございませう。本年もどうぞよろしくお願いいたします。新年が明けて4日に、ことし60年に1度の大遷宮が行われる出雲大社の大神の御前において、映画「渾身」KONISHINの全国大ヒット祈願を行わせていただきます。相撲発祥の地で遷宮相撲がテーマの映画の祈念をさせていただきますこと、関係者の皆さまにあらためて感謝します。

そして翌日の5日に無事初日を迎えることができました。隠岐の島の皆さま、「白い船」「うん、何?」「RAILWAYS」を支援していただいた皆さん、そして「渾身」を応援していただいているすべての皆さんに、あらためて御礼申し上げます。おかげさまで当日は満員御礼でした。映画館では、多くの皆さんが並んでくれました。出雲は駐車場まで列が続くほど。各劇場とも多くの皆さんをお断りしなければならなかつ



●○● 42

## 地元の支援、応援に感謝



「渾身」山陰先行上映の初日、初回の上映を待つ人たち—出雲市大塚町、T・ジョイ出雲

たそうです。残念な思いをされた方に、おわび申し上げます。

この10年、島根を舞台にした作品を4本作りました。4本目「渾身」は出雲、松江、日吉津の3劇場ともに初日の入場者数が今までの最高を記録したそうです。多くの皆さんがみんなに見てもらいたいと言ってくださっており、口コミのおかげだと思います。中には初日から3日連続

でご覧になった方もいらっしゃるのか。隠岐や出身の方々には2、3回見ないと、知り合いや景色が気になってなかなか映画として見られません、とお話していましたが隠岐以外の方でもそういう声が多いようです。

「見れば見るほど感動する」という感想もうれしいです。見終わった後、チケットを何枚も買う方もいらっしゃるので、家族とも

う一度見に来るとのこと。ありがたい限りです。何よりうれしいのは、今回は中学生くらいから80代以上の方まで、あらゆる層の方にご来場いただいていることです。

「渾身」公式フェイスブックは、「いいね!」を押した人が2千人を超えるなど、他の映画と比較してソーシャルネットワーク領域において全国に広がっています。

広島キャンペーンでは「うん、何?」を見て以来、雲南に通い詰めているという女性に会いました。「白い船」や「RAILWAYS」も「渾身」も見ると言ってくれました。今まで大きな縁と力をいただき、作らせていただきましたが、まだそのご恩返しできておりません。

多くの方に「渾身」ともども今までの作品も見たいだけからこれからも頑張ります。あす12日から全国公開が始まり、東京で舞台あいさつです。隠岐の映画を全国、世界の方に見ていただきたいと思っています。

(錦織良成・映画監督)

第2、4金曜掲載